

健康で幸せに働く

多摩市など3者協定



健康で幸せな働き方を広げていくこと、多摩市と多摩商工会議所、アクサ生命保険東京支社（千代田区）の3者が21日、連携協定を締結した。

同社は、商工会議所の共

済制度の引き受けを通じて中小企業の福利厚生を支えるとともに、従業員の健康増進などで企業価値の向上を目指す「健康経営」の支

援を行っている。一方、多摩市は、市民らが健康で生き生きと働くことを目指す「健幸！ワーク宣言」を推進しており、同宣言の普及を目指して3者で連携することにした。

この日は市役所で、阿部裕行市長と多摩商議所の伊野弘明会頭、同支社の柴崎達也支社長らが出席して締結式が行われた（写真）。

阿部市長は「市民ひとりひとりが健康で幸せに暮らすことは、企業の発展にも寄与する」とあいさつした。

同宣言には市を含む41団体が参加しており、3者はセミナー開催などを通じてさらなる参加団体を募るという。